

Meet the experts 「神経ブロック達人の教え」

日 時：12月7日(木) 14:10～17:30

会 場：第10会場(シーガイアコンベンションセンター2F ファウンテン)

責任者：村田 寛明(長崎大学大学院麻醉集中治療医学)

座 長：村田 寛明(長崎大学大学院麻醉集中治療医学)

演 者：

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1. 腕神経叢ブロック | 中島 邦枝(済生会前橋病院麻醉科) |
| 2. Pecs ブロック | 村田 寛明(長崎大学大学院麻醉集中治療医学) |
| 3. 胸部傍脊椎ブロック | 柴田 康之(名古屋大学医学部附属病院手術部) |
| 4. m-TAPA ブロック | 相川 勝洋(北海道大学病院麻醉・周術期医学教室) |
| 5. 腸骨筋膜下ブロック | 森本 康裕(宇部興産中央病院麻醉科) |
| 6. 内転筋間ブロック | 吉田 敬之(関西医科大学総合医療センター麻醉科) |

セミナー概要

各演者スライドでの講演+ライブスキャン+質疑応答

区域麻酔は周術期管理において全身麻酔など他の麻酔法との併用で周術期鎮痛法として用いられ、単独で麻酔手段として用いられると、麻酔科領域で必須の手技である。古くから広く実践されている硬膜外麻酔や脊髄くも膜下麻酔といった脊髄幹麻酔に加え、近年は超音波ガイド下末梢神経ブロックも普及してきた。

脊髄幹麻酔はランドマーク法として既に確立された手技であり、また超音波ガイド下末梢神経ブロックは新たな手技であってもその特性から安全性は高いと考えられる。いずれも一般的な安全対策は周知の事実ではあるが、それでもなお見落としがちな潜在的リスクが存在する。これらを知った上で安全対策を講じることで、区域麻酔はより安全性の高い手技として日々の臨床現場において実践できる。

この講演では、脊髄幹麻酔および上肢、下肢、体幹の各神経ブロックについて「忘れがちだが知っておくべき注意点」を再認識し、より安全な区域麻酔の実践に必要な背景知識を深めることを目的に、本領域の専門家による発表と討論を行う。

申 込：事前登録制

定 員：50名

受講料：無料